

悲愴からの大歓喜

# KaTaCHI ～序章～

2019年 5月26日(日)

開場 13:00 開演 14:00

紀尾井ホール 小ホール

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号

全席自由 ¥4500 発売日 1月11日 (当日 ¥5000)

インターネット予約 ● 紀尾井ホールウェブチケット

<http://www.kioi-hall.or.jp/>

電話予約 ● 紀尾井ホールチケットセンター

03-3237-0061 (10時～18時/日・祝休)

豊剛秋はやむを得ず変更になる場合がありますが予めご了承ください

出演 ● 豊 剛秋(笙) 中井智弥(二十五絃箏) 藤間信乃輔(舞踊)

曲目・演目 ● 悲愴第2楽章 チャルダッシュ 長唄 越後獅子 花のように 枯葉 他

問い合わせ・申し込み

主催 KaTaCHI実行委員会

TEL 090-4954-1156

後援 ジャポニスム振興会





K a T a C H I

2019年より本格的に活動を開始する「KaTaCHI」

笙・豊 剛秋 二十五絃箏・中井智弥 舞踊・藤間信乃輔の3人が放出する新たなエネルギー。

心に染みいる研ぎ澄まされた繊細な音色から心沸き立ち躍り出す大胆かつアグレッシブな音色を曲線を描きながら舞が紡ぎ合わせ形を織り成す舞台。それぞれの伝統を大切に守りつつ、邦楽の魅力・可能性を国内外の皆様感じて頂けるよう3人の個性を様々な形に創り上げ、人の魂を揺さぶる公演を続けるべく、この度ユニット「KaTaCHI」が始動します。

本公演「KaTaCHI~序章~」がユニット結成後の初公演となります。

問い合わせ・申し込み

主催 KaTaCHI実行委員会

TEL 090-4954-1156



藤間信乃輔 (ふじましんのすけ)

平成6年家元藤間紫師より藤間信乃輔の名を頂き、平成9年師範を許される。日本舞踊を中心に様々なジャンルとのコラボレーションを意欲的に取り組みながら東京歌舞伎座、国立劇場をはじめ国内外の舞台に出演。

2008年より鳥根県松江市にて「松江武者行列」を振付、指導を担当。石川県・福島県では、田に感謝する祭り「古に新あり 田想い感舞」継続している。

2015年宮本亜門氏演出の上賀茂神社ご遷宮奉納舞踊劇「降臨」に出演。

2017年白山山頂にて開山1300年記念の映像「光求むる100年の舞」を企画・出演。

近年は、映画に出演するなど活動の場を広げている。

平成26年白山市文化賞受賞。いしかわ観光大使・加賀友禅大使・鳥根県松江観光大使



中井智弥 (なかいともや)

箏・三絃(生田流) / 二十五絃箏演奏家。作曲家。

東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。古典的な箏、地唄三味線の研鑽を積む。一方、音域の広い二十五絃箏を駆使し、箏の持つ可能性と芸術性を追求している。その圧倒的テクニックとダイナミックかつ繊細な音楽表現は、人の心を惹きつける魅力がある。自らが作曲・編曲する作品は、オリジナリティに溢れ、伝統とモダンをミックスしたスタイルを確立している。日本の古典文学、伝統芸能の能、世界の神話などを題材にし、心地よくもエモーショナルな作品を創作している。

箏の世界では数少ない男性プレーヤーである。



豊 剛秋 (ぶんの たけあき)

1000年来、代々雅楽の笙を家業とする京都方の楽家(がつけ)に生まれる。15歳より雅楽の道に入門する。

笙、歌、舞、琵琶の他、ピアノ、ヴァイオリンも修得。21歳で楽師を拝命。以降、笙演奏家として国内外でのコンサートに多数出演。

また笙の持つ可能性を追求していく中で、多ジャンルのアーティストとのコラボレーションも、都内ライブハウスを中心に積極的に行っている。特に、自身が最も敬愛するブラックミュージック(ブルース&ファンク)と雅楽の融合を図った自作、アレンジ曲は好評を博している。

早稲田大学社会科学部卒業。

重要無形文化財(雅楽)保持者。

